

	横浜市立大曾根小学校 <h1>学校だより</h1> 	令和2年10月30日 TEL 542-1785 FAX 541-0949
---	---	--

## 令和2年度大曾根小学校運動会

学校長 丹波 悟亮

「やー」

6年生131人の声が1つになって、大曾根小学校の校庭に響き渡りました。ソーラン節の演技が終わり、6年生の顔は、達成感を感じて、また一つ大人の顔になりました。小学校生活最後の運動会をやり切った顔です。

新型コロナウイルスの影響で、運動会の開催が危ぶまれましたが、保護者の方、PTA役員の方々のご支援とご協力により、運動会を入れ替え制の午前開催で行うことができました。ありがとうございます。運動会を行うからには、3密を避けながら、練習から当日まで、子どもたちの成長の機会につなげたいという思いがありました。様々なことが中止され、外出も制限され、日常を取り戻すことができない日々で、子どもたちは、かなりのストレスを感じながら過ごしていると思います。教職員も運動会が1年から6年まで一緒に関わる大きな行事であると共に教育的な意義のある行事であることを自覚し、指導を行ってきました。

子どもたちも、それぞれの学年の発達段階にあった取り組みで演技を一生懸命練習しました。入れ替え制という初めての取り組みで、さらに練習期間も短かったにもかかわらず、子どもたちは、真剣に取り組み、素晴らしい姿を見せてくれました。この正解のない時代、前例が通用しない時代に大曾根小学校の子どもたちの理解力、行動力はすごいです。この経験は、きっと今後につながります。



この運動会での経験を基に、3月の学年末に向けて学力の向上と豊かな心の育成をしていきたいと思えます。

「コロナのせいでできなかった」ではなく「コロナの中でもやれることを精一杯やる」ことで、これからの激動の時代を生き抜く子どもたちの育成になると考えます。どんなに大変なことが起きても、大曾根表現力を武器に時代を切り開いていってくださることを願っています。